















北本区在住の永江二郎さんが、このたび 満100歳を迎えられ、その記念として町から 長寿祝金を贈呈しました。

永江さんは明治37年8月1日生まれで、 第二次世界大戦を最前線で経験されたとの こと。ご出身は大阪で娘さん夫婦の住む大 阪と埼玉を3か月ごとに行き来されている そうです。

また90歳を過ぎてからもしばらくは自転 車で外出されるなど健康そのもの。趣味は 書道ということで集中力を養うことが長寿 の秘訣とのことでした。

明治・大正・昭和・平成を元気に過ごさ れてきた永江さん。これからもお元気で。

アンドリューの



さようなら

## ~無線電話のけん引役~

### No.5 **ENGLISH VACATIONS**

(英国の休暇圧)

Vacation season is fast approaching. What do English people do for their vacation? Traditionally 'The English' have made their way to the ocean, to spend their holiday taking in the fresh sea air and relaxing under the healing rays of the sun. During the Victorian era (1850 -1930) the wealthier English holidayed in one of the many popular costal resort towns such as Brighton, Bournemouth and Blackpool. At these resorts holidaymakers stayed in luxurious hotels, visited the theatre, the fun fair and most importantly, enjoyed the beach - maybe a ride on a donkey or a deck chair and a nap. This trend continued during the middle of the Twentieth Century. However by the 1950s vacations were no longer solely an indulgence of the upper and middle classes. The working classes wanted to holiday too. Holiday camps like 'Butlins' and 'Pontins' became enormously popular. At these, usually costal resorts, the budget conscious traveler could enjoy the vacation experience. Popular entertainers of the time would often work the holiday camp circuit. Facilities on the camp would include swimming pools, sports complexes, arcades, numerous eateries and of course the fun fair! Whilst the chalet accommodation could not rival the splendor of the hotels favoured by the elite, through 々にももたらされました。 these holiday camps the English vacation experience was (この原稿は7月に書かれたものです。続きの文章は次回 brought to the common man.

長期夏季休暇の季節が足早に近づいてきました。英国人は この休暇をどのように過ごすと思いますか。「英国人」は伝 統的に、新鮮な空気を吸い込み、心を癒すような太陽光の元 で休日を過ごすために、海へと向かいます。ビクトリア朝時 代(1850~1930)から裕福な英国人は、ブライトン、 ボーンマウス、ブラックプールといった多くの人気沿岸リン ート地で休暇を過ごしてきました。これらのリゾート地では 行楽客は高級ホテルに滞在し、劇場つまり移動興業を見物し たり、最も重要なこととしてロバに乗ったり、デッキチェア ーで昼寝をしたりして浜辺で楽しみます。この流行は20世紀 の中頃まで続きました。しかしながら1950年代までに長 期休暇はもはや単なる上中流階級の道楽ではなくなったので す。労働階級も休暇を楽しみたいと思うようになりました。 そしてバトリンズやポンティンズのような休暇用キャンプ地 に圧倒的な人気が集まるようになりました。これらの沿岸リ ゾート地では、予算を気にしながら過ごす旅行者たちであっ ても十分休暇を楽しむことができました。その当時人気のあ る芸人たちはよく休暇用キャンプ地を巡業しました。キャン プ地の設備としてはプール、総合スポーツ施設、アーケード 商店街、多くの軽食堂、そして、もちろん移動興業がありま した。シャレー風別荘の宿泊設備は、エリートに好まれた高 級ホテルの豪華さには対抗できませんでしたが、これらのキ ャンプ地での休暇を通して英国人の長期休暇体験は一般の人

掲載します)

※アンドリューへのお問い合せは、教育委員会学校教育課例2532へ

## 第57回

11月13日(土) 14日(日)

総合センター、伊奈中 などを会場に開催

教育委員会





町外に







▲Aクラス レッツファイターズ

Bブロック優勝

しば B

2(栄第3



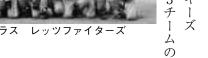


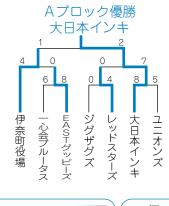


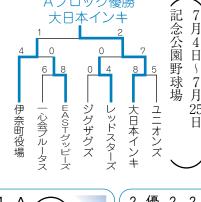
▲栄シックス

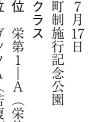
# ツグラ

内 容 60













伊奈ライ

ズン

委

会